

Machi + Midori

まちとみどり

SPRING & SUMMER 2024 46

「ネイチャーポジティブ」って、なんだ？

Machi + Midori

Machi (まち) にも、Midori (緑) にも、i (人) がいる。それをつなぐ to (と) は、ポジティブな「+ プラス。」と「〇 丸。」で表し、まち全体が花と緑と共生する人々であふれますように——という願いが込められている。

菜の花の黄色が眩しい福岡市植物園。アブ(左)やミツバチ(右)は受粉に欠かせない存在



nature positive

04 「ネイチャーポジティブ」って、なんだ？

10 お庭に置くけど、蝶々がくるかも！
Colorful
FLOWER BASKET

13 ポタニカルライフスクエアで会いましょう。#02
14 第21回「花と緑のまちづくり賞」発表！

16 花でまちに彩りと潤いを！
福岡都市部にあなとも
「おもてなし花壇」を持ってみませんか？

18 福岡市緑のまちづくり協会
事業のご案内

46 号読者アンケート&プレゼント！
福岡市からのお知らせです！
「街路樹サポーター制度」

さまざまな生き物たちが
絶滅の危機にさらされている
テレビなどでよく見る
アフリカゾウやラッコは有名だけど
私たちの身近にいる
虫だって例外ではない

そこで今回は

「ネイチャーポジティブ」

をテーマに虫

そして花や木の関係について触れてみたい

いま私たちにできること

虫や花たちと一緒に考えてみよう

「ネイチャー
ポジティブ」って、
なんだ？

ネイチャーは自然、
ポジティブはプラス、
つまり、簡単に言うとな、
下降し続ける生物多様性の
損失をくいとめて
みんなで回復の軌道に
乗せようよ、ということ。



福岡市中央区天神にある
福岡市役所の「花と蝶の憩いの場」

ひらり、ふわり、
春が待ち遠しい
バタフライガーデン

フンの近くにいたのは、
マエグロシラオビアカガネヨトウの幼虫



チョウは赤紫や青紫の花を好む。
葉をめくるとハスモンヨトウの幼虫がいた



カラフルな花は、チョウへの招待状

立春を過ぎてまだまだ空気は冷たい2月中旬、福岡市役所の「花と蝶の憩いの場」を訪れた。ここは、チョウやハチが好む蜜源植物や幼虫が食べる植物を植える、通称バタフライガーデンと呼ばれる考え方を参考にした庭である。「天神の真ん中にチョウが来るの？」と驚かれるけど、実際にヤマトシジミ、ツマグロヒョウモン、アオスジアゲハなどのチョウや、セイヨウミツバチ、ニホンミツバチも確認できている。

今回は、バタフライガーデンの楽しみ方やチョウになる前のイモムシの見つけ方を、グリーンシティ福岡の虫担当・伊東しおりさんに教えていただいた。明け方まで降っていた雨で土は湿っていたが、花や葉っぱをかじった跡やフンなどがいないか、じっくりと観察してみると……いた！パンジーの葉の影に小さなガの幼虫を見つけた。観察する時はやさしく手に乗せて、触角や足の感触なども感じると楽しい。

アリッサムの白い花は
虫を引き寄せる強い香りを放つ

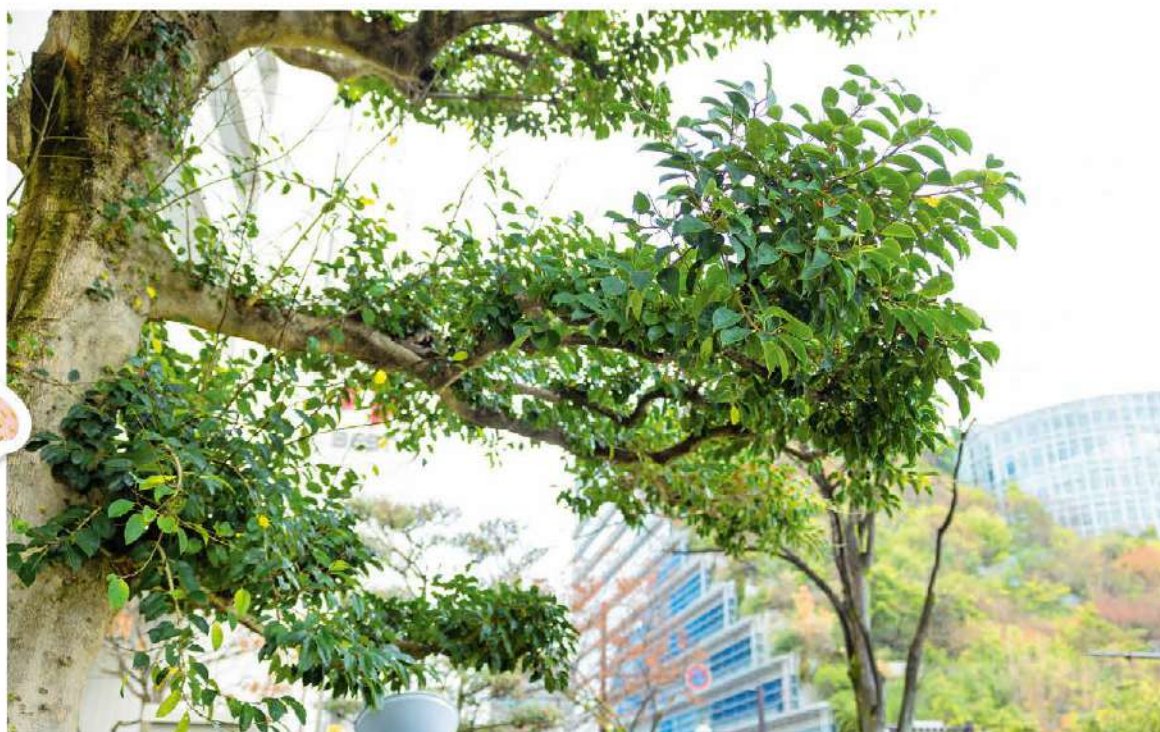


チョウの幼虫が好きなミカンの木に
クモもやって来た





虫や鳥からも人気のクロガネモチ。奥に見えるのはステップガーデンが美しいアクロス福岡



木の節かな?と思ったらイラガの古い繭殻だった



植物を見て、いそうな虫を考察するのが楽しい!と語る伊東さん



観察が終わったら必ず元にしたところに戻そう。他にも、ダンゴムシやカタツムリは比較的に見つけやすい。地面ばかりではなく顔を上げて樹木を見ると、キンカンの枝にさなぎの抜け殻が残っているのが見つかった。これは、アゲハチョウが都心のオアシスを棲み家にしてここから羽ばたいていった証拠でもある。

バタフライガーデンに重要なのは、宿根草を植えることで虫の産卵場所や隠れ家を維持すること。他にも、カラフルなパンジーなどの一年草、落葉低木のブツレアなどをバランスよく植えると彩りもよくなる。ユリやスイセンなど被子植物のほとんどは虫や鳥に媒介を頼っていると云われ、花と生き物はお互いに支え合いながら進化を続けているのだ。

植物しか

見ていなかった世界に、虫たちの四季がある



雨が降ると壁などでよく見るキセルガイ。カタツムリの仲間です。小さな触角がある



花芽を付けたドウダンツツジ。蜜はチョウたちの好物



バタフライガーデンに欠かせない、チョウが好きな柑橘系のキンカン

「オモシロイ」から広がる新しい世界

福岡市役所の「花と蝶の憩いの場」は、春から秋にかけてチョウの来訪を楽しむことができる。また、赤い実を付ける常緑広葉樹のクロガネモチがあることで、チョウやハチだけでなく鳥たちも遊びに来ることがある。

ここは、天神中央公園やアクロスステップガーデン(通称:アクロス山)も近く、虫や鳥

にとつて恵まれた環境が整っている。

都心に植えられている樹木は低木も多いので、ぜひ、子どもたちと同じ目線で花だけでなく虫たちの小さな命にも目を向けてみてはいかが?バタフライガーデンをきっかけに生物多様性に興味を持つことで、これまで知らなかった新しい世界が広がるかもしれない。



Information

福岡市役所「花と蝶の憩いの場」

2017年(一社)福岡市造園建設業協会が30周年を迎え、「花と蝶の憩いの場」を育てるため、福岡市役所の中央公園側、警察署側、北側の3か所に植栽した。グリーンシティ福岡が監修・協力し、市民ボランティアの皆さんが管理している。年3回はイベントも開催。

特定非営利活動法人グリーンシティ福岡

2003年設立。「人と自然がつながること、自然を通じて人と人がつながること」を大切に、観察会や体験イベント、環境調査や緑地保全事業など多方面の活動を行う。

伊東さんの押し虫 (TOP4)

②

ツマグロヒョウモン

街中で最も見かけるチョウの一つ。幼虫の見た目は派手でトゲトゲしいが無毒で、スマレ類のパンジー、ピオラなどを食べて育つ。さなぎのトゲが金ならメスで銀ならオスと言われるけど、本当かな？



撮影：福田治さん

幼虫

④

毒のない毛虫

身近なところで見かける毛虫は毒を持っているものが多いが、毛虫全体からするとごく一部。観察会では希望者に触ってもらっている。ごわごわとした感触で天敵の鳥からするとど越しが悪いのかも？



写真はリンゴドクガ

①

アオドウガネ

よくカナブンと思っている人が多いが、実はコガネムシの仲間。カナブンより丸っこい形をしていて多くの植物の葉っぱを食べる。幼虫は小さなカブトムシの幼虫のよう。プランターの土を掘るとよく出てくる。



③

ニホンミツバチ

もともと日本にいたミツバチの一種。主に養蜂で用いられているのは外来種のセイヨウミツバチ。最近では個人で飼う人が増えたせいか、都市部の花壇でもよく見かけるようになった。



撮影：福田治さん

「セナガアナバチ」も押し虫



／ぶにぶにだ～

「しおりん、これなんの虫？」
観察会では子どもたちから引っぱりだこの伊東しおりさんに、花や虫にまつわるお話を聞いてみた。

幼少期、楽しみにしていたのは、水が入った田んぼでヤゴなどを捕まえること。今でも初夏の匂いととも、洗剤の箱に入った計量スプーンを握りしめて「今日はホウネンエビがいる秘密の田んぼに行こうかな？」と、わくわくした気持ちを思い出すのだそう。

伊東さんは双子のママでもあり、2歳半の子もたちはぶにぶにのイモムシも素手で触れる。グリーンシティ福岡が開催する観察会では、「怖い」「気持ち悪い」という声がすると、虫たちのいるところを伝えるように心がけている。今やりたいことは、自宅の庭に生き物の住処「ピオトープ」を作ること。ト口舟を使ってできる小さな湿地づくりが気になってきているそう。プランターを一つ置くだけでも生き物たちの住処は増えるので、ぜひ皆さんにもやって欲しいなと思っている。

「身近な生き物とのふれあいは、自然を大切に感じる性を育むと思う」と

伊東さん。私たちの暮らしは、多くの生き物のつながりに支えられている。それに気づき、皆んなで生物多様性を守っていけると良いなという願いが込められている。

PROFILE
特定非営利活動法人グリーンシティ福岡 伊東しおりさん
幼少期から虫好きだったと思春期で「巨艦隊」大人になってこんな虫の楽しみ方があるのかと衝撃を受け、2010年に博多昆虫同好会に入会。イベントのゲストとして呼ばれたのをきっかけに2019年グリーンシティ福岡に就職。

「化粧道具は持ち歩かない」と笑う伊東さん。ポーチにはいつでも小さな生き物を観察できる道具が

7つ道具



ナチュラルを、カラフルに楽しむ。

カラフルな花々がずらりと並ぶ園芸店で花苗を選んだら、さっそくバスケットで春の寄せ植えを作ってみよう。

お庭に置くと、蝶々がくるかも！

Colorful FLOWER BASKET

A ミニバラ



B フランネルフラワー



C ローダンセマム



D ビデンヌ



E スカピオサ



F ビオラ



G ビオラ



H バコパ



トライしよう

POINT

寄せ植えは、植える前に「できあがりイメージ」を想定して、配置を確定しておくことが重要です！
植えながら何度も入れ替えると、花が傷む原因になります。



● Profile ●

緑のコーディネーター 7期生 岩崎 智美さん
幼少期は英国で過ごし花のある暮らしが日常にあり、帰国後に英国王立園芸協会の講座を受講。好きな花は黄色いバラ。講座では花を好きになってもらえるよう工夫を凝らす。

● Information ●

緑のコーディネーターを活用しませんか？
(公財)福岡市緑のまちづくり協会では、花壇づくり、花や緑の体験講座など、依頼に適したコーディネーターを紹介しています。



ボタニカルライフスクエア 第30回 福岡市都市景観賞 「ランドスケープ部門賞」受賞



ボタニカルライフスクエアは、第30回 福岡市都市景観賞「ランドスケープ部門賞」を受賞しました。「展望台を背景に、存在を大きく主張することなく、植物園との風景と一体となるように配置されている。水平ラインを基調に、開放性は高く、屋上は緑化され、人々を展望台やカフェまで呼び込むように、施設の中や裏側にまで配慮して道を通し、植物園の樹々や草花のように風景の構成要素となっている」と審査のコメントをいただきました。また、第10回 福岡県木造・木質化建築賞の「木質化の部 優秀賞」でも表彰されました。

一人一花サミット2023

令和5年11月11日(土)・12日(日)
主催 / 福岡市都市緑化啓発事業推進委員会

植物園にボタニカルライフスクエアができて、初の開催となった一人一花サミット。一人一花運動に取り組む団体や市民、企業等が一堂に集う、花と緑のイベントです。

スペシャルゲストとしてデンマーク出身のフラワーアーティストのニコライ・バーグマン (Nicolai Bergmann) 氏が来場されました。

氏が手掛けた4種のフラワーアート作品がボタニカルライフスクエア内を彩り、その場でオリジナルのブーケを作り上げるフラワーデモンstrーションも披露いただき、来場者を魅了しました。



「福岡市一人一花アンバサダー」に
ニコライ・バーグマン氏が就任!

国内外での一人一花運動のPRなど、花による福岡のまちの価値や魅力の向上にご尽力いただきます。



Information



福岡市植物園ボタニカルライフスクエアは、様々なイベントにご活用いただけます!

ボタニカルライフスクエアは、一人一花運動の拠点である福岡市植物園において、360度植物に囲まれたロケーションを活かして、緑のある空間や生活の良さを感じてもらい、花や緑のあるライフスタイルの発見、発想、発信を生み出す施設です。

【場所】福岡市植物園 芝生広場北側 (〒810-0033 福岡県福岡市中央区小笹5-1-1)
【ご利用時間】午前の部/9時~12時、午後の部/13時~17時 ※日貸しも可能 ※夜間などの時間外利用や休園日の利用も可(要協議)
【貸出備品】テーブル、椅子、パーテーション、プロジェクター、スクリーンなど

詳しくはHP/



ココロも春色になる バスケットの作り方



5 中央を植える
背の高い3種(A~C)を中央の三角形の位置に植える。②~④の手順を繰り返して、土を足して全体をならす。



6 周囲を植える
周り(D~H)を色や垂れるバランスを考慮して植えたらできあがり。根株が埋まらないよう肩の高さを揃え、水をたっぷりやりましょう。



POINT

ピンクや紫の同系色の濃淡や、黄色の差し色を意識した春のフラワーバスケット。夏まで成長する過程を楽しむ場合は花数を減らすのもおすすめ!



1 バスケットの準備
ビニール付きバスケットの底にキリなどで穴を開け、肥料入りの培養土を約3~4cm入れる。



2 ポットから出す
ポットを傾け、2本の指でしっかりと茎の根元を挟み、そっと容器から出す。



3 土を落とす
ポットの土の表面には汚れや虫の卵などがあるため、上から1cm程落とす。



4 根をほぐす
根は柔らかくなるまでしっかりほぐす。根が回っている場合は先に十字に切る。



第21回「花と緑のまちづくり賞」発表!

花と緑によるまちづくり活動に顕著な功績があり
市民共働のまちづくりに積極的に取り組む団体を表彰しました

主催：公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 協賛：有限会社グリーンハウスペル(フクオカエフェクト)

対象 「都市緑化及び都市公園保全美化運動並びに花と緑のまちづくりの推進に功績のあったものに対する市長表彰」の「花と緑のまちづくり地域活動功労者賞」を受賞した団体のうち、活動を5年以上継続している団体より選出されます。

受賞3団体

地域の森を守り歴史をつなぐ 希少種の保全と景観保全

愛宕山のこの環境を子々孫々に手渡すことができるよう、これ以上の自然の退行や歴史文化の衰退を抑制し、50年、100年先を見据えた保全をしていくことを目的として活動しています。熱心な整備により竹の侵食を食い止め、広大な森が本来の姿を取り戻しました。また、植物・昆虫観察会や歴史・文化講演会の開催、ツクシヤマザクラ等希少種保全の為の研修会を実施しており、専門性の高さや教育の観点が高く評価されました。



愛宕の森と緑を守る会

西区愛宕2丁目(愛宕山)

名所づくりで地域コミュニティを形成 植樹から梅見会の開催へ

地名にちなんだ「梅」をツールに、町の美化を促進する活動を通して地域住民通しのコミュニケーションが深まり、災害時に助け合えるような環境が醸成されることを目的に活動しています。七隈・金山校区15箇所、計118本の植栽が完了。景観美はもちろんのこと、梅見会の開催や景観づくりのプロジェクトを通じた学生の巻き込み方や見せ方、世代をつないで行けるようなエンターテインメント性と運営のセンスが高く評価されました。



梅香る町梅林推進プロジェクト

城南区梅林2丁目



小学校花壇まちごとガーデニング 13町内コンテストの開催

宍岐南小学校前の道路拡幅に伴ってできた全長約80m花壇を素敵なものにしようと自治協議会が中心となって会員募集。限られた予算の中で宿根草を多く取り入れ、ローメンテで美しく保っています。また、毎年春に13町内が参加し、自慢の花作品を持ち寄る「まちごと・ガーデニングフェスタ」を企画・実施。管理活動のみならず、地域を巻き込んだ活動が高く評価されました。



花壇プロムナード・いきみなみ

西区戸切2丁目(吉岐南小学校外花壇)

入選3団体

柏原園芸クラブ



樋井川中央公園フラワーガーデン



わたなべ平和の森を守る会



(五十音順)

公益財団法人
福岡市緑のまちづくり協会
事業のご案内



緑と花と人。
未来へつな
かけがえのない
まちづくり。

1 花と緑によるまちづくりの推進

緑化活動団体を支援

- 地域の森づくり
22団体(令和5年10月現在)
市内にある森の保全や、植樹による緑の名所づくりに取り組む団体に助成金を交付。
- 地域の花づくり
228団体(令和5年10月現在)
公園や道沿い、駅前などで花壇づくりを行う団体に助成金を交付。



緑のコーディネーターの養成・紹介・派遣

市民協働による緑のまちづくりを推進するため、花緑に関する指導やアドバイザーとして福岡市の認定を受けた309名(令和5年10月現在)が、緑のコーディネーターとして活動中です。

- 養成講座の実施
緑に関する一定の知識・技術がある方を対象に、緑のコーディネーター養成講座全10回を実施。

- 紹介・派遣
花壇づくりや樹木ガイド、花や緑に関する体験講座など依頼に達したコーディネーターを紹介。



都市緑化基金の運営

情報誌「Machi+o Midori」の発行
福岡市情報プラザ(福岡市役所1階)や各区民センターで配布。

緑化助成

緑あふれる街並みの形成を目的として、道路から見える民有地の緑化に助成します。



都市緑化の普及啓発

- 一人一花サミット

- 一人一花スプリングフェス

- ポタニカルライフスクエアの運営

- さくらまつり
- 花と緑のまちづくり賞

都市緑化に関する調査研究

2 街路樹などの維持管理 (良好な都市環境の創造、安心・安全なまちづくりの推進)

- 危険箇所の応急作業
 - 街路樹診断
 - 受託者研修
- 街路樹維持管理の設計・監督、市民要望対応、巡回点検、応急作業などにより、街路樹を健全に育成・管理するとともに、道路空間における市民の安全を確保するための業務を行っています。



3 東平尾公園の管理・運営 (指定管理)

- イベントの運営
 - 競技場の芝生管理
- バックヤードツアー開催中!
選手を目撃体験できます!
日頃入ることができない選手ロッカールームやスタンドの舞台裏など、リニューアルしたベスト電器スタジアムを見学。ウォーミングアップ場で選手気分を体験したり芝生の管理作業も見ることが出来ます。
詳しくは [ベストバックヤードツアー](#) へ



4 舞鶴公園の管理・運営 (指定管理)

- 福岡城址
 - 平和台陸上競技場
 - イベントの運営
- 自然観察会
秋の舞鶴公園であそぼう!



5 緑のまちづくり協会駐車場・公園などにおける 便益施設の管理・運営

- 収益事業について
駐車場や公園便益施設などの管理運営を行っています。都市機能の増進および公園利用者の利便を図るとともに、その収益金を都市緑化推進事業の財源として活用しています。
- 接道部分を花壇にした駐車場
公園自動販売機
福岡市植物園展望台カフェ



46号読者アンケート&プレゼント!

よりよい情報誌をお届けすることを目的とし、アンケートを実施しています。お答えいただいた方の中から抽選で「図書カード(1,000円分)」を3名様にプレゼント!



〈締め切り期日〉
2024年9月末日

「街路樹サポーター制度」

除草や落ち葉清掃などご協力いただける方を「街路樹サポーター」として登録し、街路樹のある美しい景観づくりをみなさまと一緒に取り組んでいくことを目的とした取り組みです。

主な活動内容

- ◎街路植栽の除草
- ◎落ち葉の清掃
- ◎街路樹の簡単な剪定(徒長枝・ひこばえなど)

街路樹サポーターになると、以下の支援を受けることができます!

- ◎「活動紹介プレート」を配付
- ◎活動に必要な用具を貸出
- ◎ゴミ袋の配布や回収

【お問い合わせ先】
福岡市住宅都市局運営課
緑地・街路樹係
TEL/092-711-4407



緑のまちづくり協会からのお知らせです!

INFORMATION



作・まっちゃん

ぐるぐる Vol.26

グリッピ

福岡市花と緑のマスコットキャラクターグリッピのお話

春のお仕事の巻



ひとりひとりはな

一人一花

グリッピLINEスタンプ

花とみどりに溢れるまちづくりを支える 福岡市都市緑化基金

福岡市都市緑化基金は、(公財)福岡市緑のまちづくり協会が運営母体となり、市民の皆さまや民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その運用利息等を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。



- 都市緑化基金へのご寄付をありがとうございます
- 園芸福祉ふくおかネット
 - 大濠公園ガーデニングクラブ
 - ダイヤパレスサザンコート延浜管理組合
 - 西日本短期大学緑地環境学科
 - 一般財団法人福岡市市民の森協会
 - 一般社団法人福岡市緑化協会
 - 共育:フラワーアップスクール
 - 舞鶴公園フラワーボランティア
 - 水と緑の楽校
 - みどりちかまる
 - NPO法人緑のキャラバン隊
- ※令和5年2月~令和6年1月 五十音順、個人を除く

おもてなし花壇事業のご案内です 福岡都心部に 「皆さまの花壇」をもちませんか?

福岡市では、市民や企業・行政が力を合わせ、花と緑を育てることで、まちが彩りや潤いにあふれ、誰もが福岡に親しみや愛着を持ち、豊かな心が育まれる一人一花運動の一環として、歩道や中央分離帯などに、花を植え、街を彩るために協賛いただけるスポンサー企業を募集しております。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

詳しくは [福岡市おもてなし花壇](#) をご覧ください! / 福岡市一人一花推進課 ☎092-711-4424

寄付金の税控除について

「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付をした翌年の寄付金税額控除の適用が受けられます。手続きなど、詳しくは、お気軽にご相談ください。

募金についてのお申し込み・ご相談

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係 ☎092-260-8816

協会事務所
〒810-0033
福岡市中央区小笹5-1-1
(福岡市植物園 緑の情報館内)
TEL 092-260-8816
FAX 092-401-1384

東平尾公園管理事務所
〒812-0852
福岡市博多区東平尾公園2-1-2
(陸上競技場入口)
TEL 092-611-1515
FAX 092-611-8988

舞鶴公園管理事務所
〒810-0043
福岡市中央区城内1-4
(陸上競技場入口)
TEL 092-781-2153
FAX 092-715-7590

